

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル  
株式会社 ルネサス テクノロジ  
問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>  
E-mail: [csc@renesas.com](mailto:csc@renesas.com)

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-16C-A156A/J	Rev.	第1版
題名	M32C/80シリーズ、M32C/90シリーズ MUL.W命令、MULU.W命令使用上の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	M32C/80グループ、M32C/81グループ M32C/82グループ、M32C/83グループ M32C/84グループ、M32C/85グループ M32C/86グループ、M32C/87グループ M32C/88グループ、M32C/95グループ	対象ロット等	関連資料		

## 注意事項

MUL.W命令またはMULU.W命令で、destに(1)で示すアドレッシングモードを使用すると、演算結果32ビットの内、上位16ビットに誤った結果が格納され、それ以降の命令も正しく動作しない場合があります。

MUL.W命令またはMULU.W命令のdestには(2)で示すアドレッシングモードを使用してください。

### (1) destに使用できないアドレッシングモード

[A0], [A1]

dsp:8[A0], dsp:8[A1], dsp:8[SB], dsp:8[FB], dsp:16[A0], dsp:16[A1], dsp:16[SB], dsp:16[FB]

dsp:24[A0], dsp:24[A1], abs16, abs24

[[A0]], [[A1]]

[dsp:8[A0]], [dsp:8[A1]], [dsp:8[SB]], [dsp:8[FB]], [dsp:16[A0]], [dsp:16[A1]], [dsp:16[SB]],

[dsp:16[FB]], [dsp:24[A0]], [dsp:24[A1]], [abs16], [abs24]

### (2) destに使用してよいアドレッシングモード

R0、R1、A0、A1

## 弊社Cコンパイラパッケージの対応について

### ・C言語記述プログラム

M3T-NC308WAでは、お客様のC言語記述プログラムをコンパイルした場合、destに(1)で示すアドレッシングモードを使用したMUL.W命令またはMULU.W命令を生成しません。

### ・アセンブラ記述プログラム

M3T-NC308WA V. 1.00 Release 1 ~ V.5.40 Release 00では、destに(1)で示すアドレッシングモードを使用したMUL.W命令またはMULU.W命令使用時にエラーを発生させません。destに(1)で示すアドレッシングモードを使用したMUL.W命令またはMULU.W命令を使用しないで下さい。

次期コンパイラパッケージ リビジョンアップ時にこれらの命令を記述した場合には、エラーとなるように改定する予定です。

## 弊社リアルタイムOSの対応について

M3T-MR308では、destに(1)で示すアドレッシングモードを使用したMUL.W命令またはMULU.W命令を使用していません。

他社製コンパイラやリアルタイムOSについては、各メーカーにお問い合わせください。